

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(令和8年5月分【埋立中共通調査】)

【大気質、水質（一般項目）】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 3
3. 調査結果の概要	I - 4

II 事後調査結果

1. 大気質	II - 1
2. 水質	II - 9

I 事後調査の概要

1. 調査概要

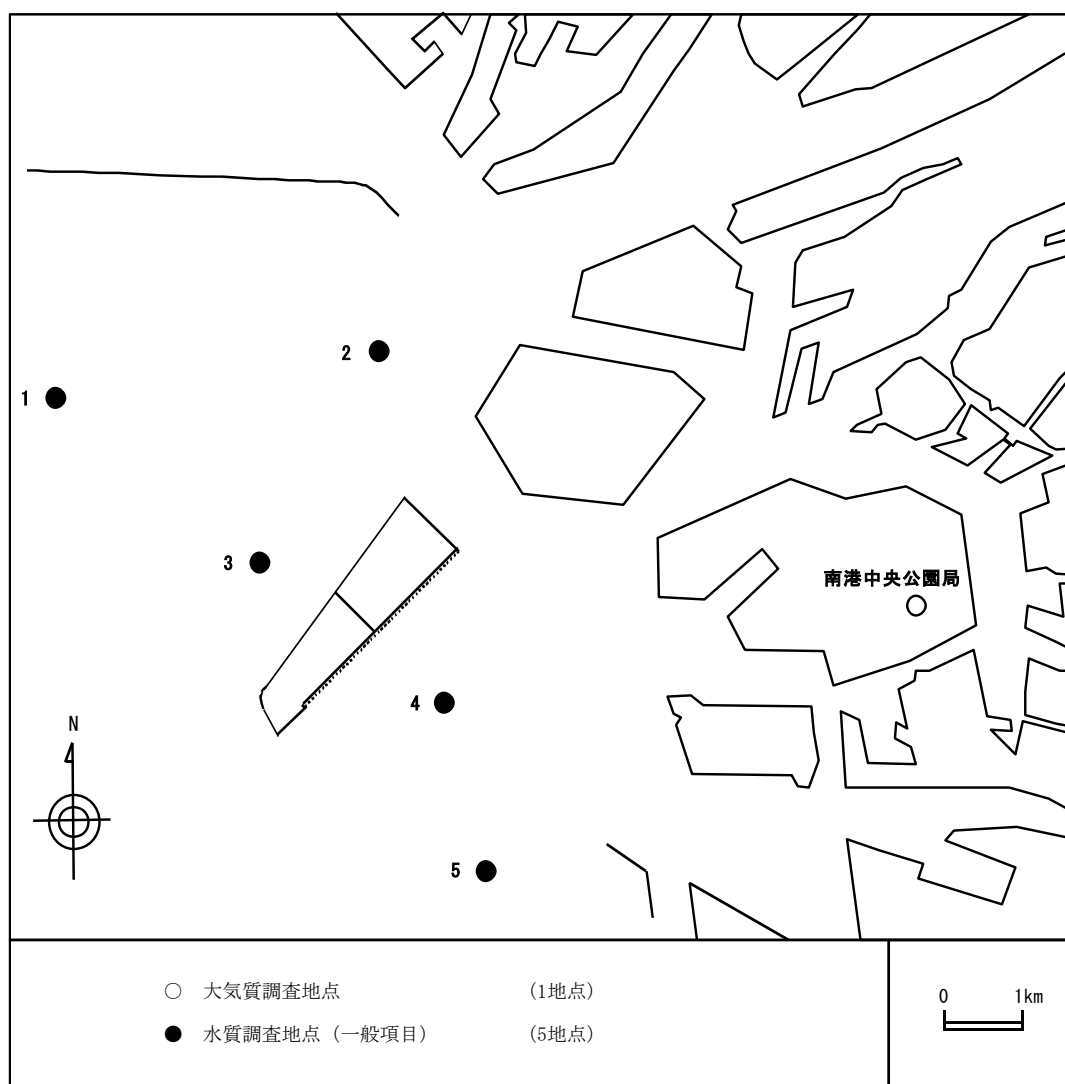
「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく令和 8 年 5 月（大気質、水質）の事後調査の概要は表－1 に、調査地点の位置は図－1 に示すとおりである。

表－1（1）事後調査の概要（埋立地周辺における調査 大気質）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	5月1日～31日	通年連続

表－1（2）事後調査の概要（埋立地周辺における調査 水質（一般項目））

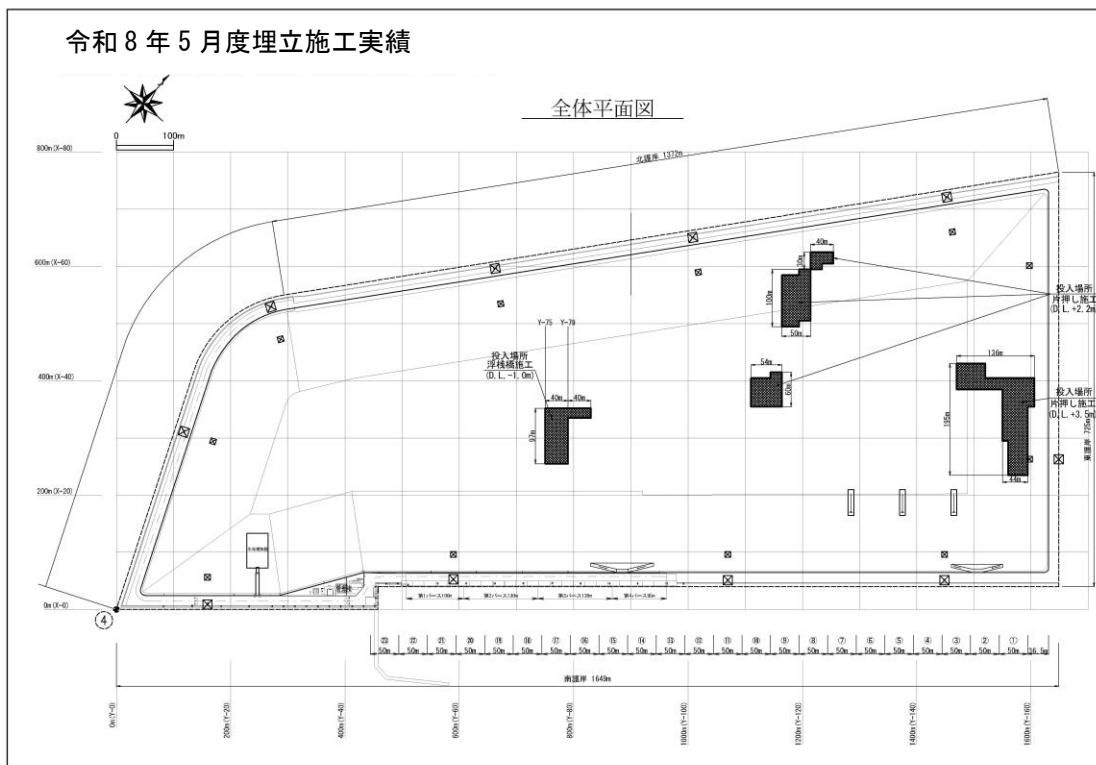
調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	5月12日	1回／月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質量(SS) クロロフィルa			



図－1 大気質・水質(一般項目)の調査地点

2. 工事の実施状況

令和 8 年 5 月の工事の実施状況は、図-2 に示すとおりである。



埋立量(m ³)	進捗率(%)
9,115,600.5	65.2

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況（大阪沖処分場平面図）

3. 調査結果の概要

埋立地周辺における調査

(1) 大気質 [大気質様式第1号～8号]

1) 二酸化硫黄 (SO₂) 【環境基準値：日平均値 0.04ppm 以下、1時間値 0.1ppm 以下】

二酸化硫黄 (SO₂) の月平均値は、0.004ppm であった。また、日平均値の最高値は 0.005ppm、1時間値の最高値は 0.008ppm であり、環境基準値を下回っていた。

2) 二酸化窒素 (NO₂) 【環境基準値：日平均値 0.04～0.06ppm のゾーン内またはそれ以下】

二酸化窒素 (NO₂) の月平均値は、0.016ppm であった。また、日平均値の最高値は 0.023ppm であり、環境基準値を下回っていた。

3) 浮遊粒子状物質 (SPM) 【環境基準値：日平均値 0.10mg/m³ 以下、1時間値 0.20mg/m³ 以下】

浮遊粒子状物質 (SPM) の月平均値は、0.013mg/m³ であった。また、日平均値の最高値は 0.027mg/m³、1時間値の最高値は 0.100mg/m³ であり、環境基準値を下回っていた。

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

(2) 水質

①一般項目 [水質様式第1号]

1) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で 8.5～8.8、下層で 7.9～8.1 であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 1,4,5 (8.7)、調査地点 2 (8.8) 及び調査地点 3 (8.5) であった。調査地点 1,2,4,5 で、事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成 12 年度）の上層の 7.7～8.6 を超過していたが、調査地点 3 は範囲内であった。しかしながら、本調査と同一日に調査が実施された周辺の環境基準点においても、広範囲にわたって pH が環境基準値を上回っていたため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

2) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で 5.2～6.8mg/L、下層で 1.4～2.8mg/L の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 1 (6.8mg/L)、調査地点 2,4,5 (6.4mg/L) 及び調査地点 3 (5.2mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成 12 年度）の上層の 1.6～4.9mg/L を超過していたが、本調査と同一日に調査が実施された周辺の環境基準点においても、広範囲にわたって COD が環境基準値を上回っていたため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

3) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で 15～16mg/L、下層で 4.5～8.1mg/L の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では一部の調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を下回った調査結果は、下層の調査地点 2 (4.5mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は下層で 0.6～11mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

4) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.50～0.73mg/L、下層で 0.19～0.49mg/L の範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 2 (0.73mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.46～2.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響は非常に小さいと考えられる。

5) 全磷 (T-P) 【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全磷 (T-P) は上層で 0.053～0.077mg/L、下層で 0.034～0.085mg/L の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っており、下層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を上回った調査結果は、上層の調査地点 1,3 (0.053mg/L)、調査地点 2 (0.077mg/L)、調査地点 4 (0.057mg/L) 及び調査地点 5 (0.054mg/L)、下層の調査地点 2 (0.085mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.021～0.15mg/L、下層で 0.020～0.25mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層で 2～3 度(カリン)、下層で 1～2 度(カリン)の範囲であった。

7) 浮遊物質 (SS)

浮遊物質 (SS) は上層で 5～7mg/L、下層で 3～4mg/L の範囲であった。

8) クロロフィル a

クロロフィル a は上層で 7.5～15μg/L、下層で 0.9～1.6μg/L の範囲であった。

《 参 考 》

■環境基準値等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1) 大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.1ppm 以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.20mg/m ³ 以下であること。

(2) 水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L 以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L 以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L 以下
	全磷（T-P）	0.05mg/L 以下

注）1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及び n-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD 又は COD）の評価方法について（昭和 52 年環水管 52 号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が 75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。

なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ 0.75×n 番目（n は日間平均値のデータ数）のデータ値をもって 75%水質値（0.75×n 番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち 75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

2. 事業実施前調査結果（平成 12 年度・水質（一般項目））

区 分 項 目		事業実施前調査 (平成 12 年度・調査地点 1～5)	
		最小値 ～ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [－]	上層	7.7 ～ 8.6 (13/60)	—
	下層	7.8 ～ 8.3 (0/60)	—
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	1.6 ～ 4.9 (34/60)	3.2 ～ 3.9 (5/5)
	下層	1.2 ～ 3.6 (4/60)	2.0 ～ 2.2 (0/5)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	5.2 ～ 14 (0/60)	8.6 ～ 9.8
	下層	0.6 ～ 11 (14/60)	6.2 ～ 6.9
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.46 ～ 2.1	0.91 ～ 1.1 (5/5)
	下層	0.29 ～ 0.82	0.44 ～ 0.49 (0/5)
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.021 ～ 0.15	0.061 ～ 0.098 (5/5)
	下層	0.020 ～ 0.25	0.038 ～ 0.063 (1/5)

- 注) 1. 「最大～最小」の値は、調査地点 1～5 における全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m：環境基準値を満たしていないデータ数、n：総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における年平均値の最小～最大を示しているが、化学的酸素要求量の「平均値」は各調査地点における 75% 値の最小～最大を示す。

Ⅱ 事後調査結果

大気質様式第1号（埋立地関連）

大気質測定結果総括表〔令和8年5月分〕

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	742
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	740
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	741
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0
備 考		

注) 大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

二酸化硫黄測定結果 [令和 8 年 5 月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
日 別 値	1 (金)	0.004	0.004
	2 (土)	0.005	0.007
	3 (日)	0.004	0.006
	4 (月)	0.004	0.004
	5 (火)	0.004	0.005
	6 (水)	0.004	0.005
	7 (木)	0.004	0.005
	8 (金)	0.004	0.006
	9 (土)	0.004	0.005
	10 (日)	0.004	0.005
	11 (月)	0.004	0.005
	12 (火)	0.004	0.005
	13 (水)	0.004	0.005
	14 (木)	0.004	0.005
	15 (金)	0.004	0.004
	16 (土)	0.004	0.005
	17 (日)	0.005	0.006
	18 (月)	0.004	0.006
	19 (火)	0.004	0.006
	20 (水)	0.004	0.005
	21 (木)	0.004	0.005
	22 (金)	0.004	0.005
	23 (土)	0.004	0.005
	24 (日)	0.004	0.007
	25 (月)	0.004	0.005
	26 (火)	0.004	0.005
	27 (水)	0.004	0.005
	28 (木)	0.004	0.005
	29 (金)	0.004	0.004
	30 (土)	0.005	0.008
	31 (日)	0.005	0.007
有 効 測 定 日 数 (日)		31	
測 定 時 間 (時間)		742	
月 平 均 値 (ppm)		0.004	
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.005	
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.008	
1 時 間 値 が 0.1ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)		0	
日 平 均 値 が 0.04ppm を 超 え た 日 数 (日)		0	

注) 1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第3号 (埋立地関連)

一酸化窒素測定結果 [令和 8 年 5 月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
日 別 値	1 (金)	0.002	0.008
	2 (土)	0.001	0.006
	3 (日)	0.001	0.005
	4 (月)	0.000	0.001
	5 (火)	0.001	0.002
	6 (水)	0.001	0.009
	7 (木)	0.004	0.012
	8 (金)	0.002	0.006
	9 (土)	0.001	0.001
	10 (日)	0.000	0.001
	11 (月)	0.003	0.009
	12 (火)	0.002	0.005
	13 (水)	0.002	0.006
	14 (木)	0.004	0.022
	15 (金)	0.002	0.005
	16 (土)	0.001	0.004
	17 (日)	0.000	0.002
	18 (月)	0.002	0.012
	19 (火)	0.003	0.010
	20 (水)	0.005	0.014
	21 (木)	0.012	0.037
	22 (金)	0.003	0.016
	23 (土)	0.002	0.007
	24 (日)	0.001	0.002
	25 (月)	0.002	0.005
	26 (火)	0.002	0.004
	27 (水)	0.003	0.008
	28 (木)	0.003	0.015
	29 (金)	0.003	0.010
	30 (土)	0.002	0.015
	31 (日)	0.001	0.008
有 効 測 定 日 数 (日)		31	
測 定 時 間 (時間)		740	
月 平 均 値 (ppm)		0.002	
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.012	
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.037	

注) 1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第4号（埋立地関連）

二酸化窒素測定結果 [令和 8 年 5 月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
日 別	1 (金)	0.012	0.032
	2 (土)	0.018	0.044
	3 (日)	0.018	0.046
	4 (月)	0.005	0.010
	5 (火)	0.011	0.027
	6 (水)	0.018	0.061
	7 (木)	0.020	0.031
	8 (金)	0.018	0.027
	9 (土)	0.008	0.019
	10 (日)	0.009	0.020
日 別	11 (月)	0.019	0.035
	12 (火)	0.019	0.035
	13 (水)	0.022	0.040
	14 (木)	0.021	0.044
	15 (金)	0.015	0.024
	16 (土)	0.013	0.030
	17 (日)	0.013	0.022
	18 (月)	0.021	0.037
	19 (火)	0.023	0.049
	20 (水)	0.021	0.031
値	21 (木)	0.023	0.034
	22 (金)	0.016	0.039
	23 (土)	0.012	0.024
	24 (日)	0.008	0.015
	25 (月)	0.016	0.029
	26 (火)	0.017	0.031
	27 (水)	0.016	0.024
	28 (木)	0.018	0.034
	29 (金)	0.016	0.025
	30 (土)	0.021	0.056
	31 (日)	0.019	0.033
有 効 測 定 日 数 (日)		31	
測 定 時 間 (時間)		740	
月 平 均 値 (ppm)		0.016	
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.023	
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.061	
1 時 間 値 が 0.2ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)		0	
1 時 間 値 が 0.1ppm 以上 0.2ppm 以下 の 時 間 数 (時間)		0	
日 平 均 値 が 0.06ppm を 超 え た 日 数 (日)		0	
日 平 均 値 が 0.04ppm 以上 0.06ppm 以下 の 日 数 (日)		0	

注) 1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
2. 大気質の調査結果(大阪市環境局による当時測定結果)は、現時点では未確定値である。

大気質様式第5号 (埋立地関連)

窒素酸化物（NO+NO₂）測定結果 [令和8年5月分]

測 定 局		南港中央公園		
項 目		日 平 均 値		1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ ／(NO+NO ₂) (%)	
日	1 (金)	0.014	85.8	0.040
	2 (土)	0.019	94.2	0.044
	3 (日)	0.019	94.0	0.051
	4 (月)	0.006	97.0	0.010
	5 (火)	0.011	95.5	0.029
別	6 (水)	0.019	94.8	0.070
	7 (木)	0.024	84.4	0.041
	8 (金)	0.020	89.9	0.032
	9 (土)	0.008	93.8	0.019
	10 (日)	0.010	97.0	0.020
	11 (月)	0.022	88.6	0.041
	12 (火)	0.021	90.1	0.037
	13 (水)	0.024	90.7	0.044
	14 (木)	0.025	82.9	0.066
	15 (金)	0.016	90.6	0.027
値	16 (土)	0.014	94.0	0.031
	17 (日)	0.014	96.7	0.022
	18 (月)	0.023	89.9	0.049
	19 (火)	0.026	88.4	0.059
	20 (水)	0.026	82.5	0.045
	21 (木)	0.034	66.6	0.069
	22 (金)	0.019	85.4	0.055
	23 (土)	0.014	82.8	0.031
	24 (日)	0.009	91.2	0.016
	25 (月)	0.018	89.7	0.034
	26 (火)	0.019	89.7	0.034
	27 (水)	0.019	85.6	0.029
	28 (木)	0.021	84.8	0.037
	29 (金)	0.019	86.7	0.032
	30 (土)	0.024	90.6	0.059
	31 (日)	0.021	92.9	0.038
有 効 測 定 日 数 (日)		31		
測 定 時 間 (時間)		740		
月 平 均 値 (ppm)		0.019		
日平均値の最高値 (ppm)		0.034		
1 時間値の最高値 (ppm)		0.070		
月平均値 NO ₂ ／(NO+NO ₂) (%)		88.0		

注) 1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. $\text{NO}_2/(\text{NO}+\text{NO}_2)$ の算定方法は、下記のとおりである。

日(月)平均值 $\text{NO}_2/(\text{NO}+\text{NO}_2)=$
$$(\text{NO 及び NO}_2 \text{ が同時測定されている時間の NO}_2 \text{ 濃度の目(月)間にわたる総和}) /$$

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第6号（埋立地関連）

浮遊粒子状物質測定結果 [令和 8 年 5 月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日 平 均 値 (mg/m ³)	1 時 間 値 の 最 高 値 (mg/m ³)
日 別 値	1 (金)	0.007	0.013
	2 (土)	0.019	0.027
	3 (日)	0.027	0.100
	4 (月)	0.010	0.016
	5 (火)	0.009	0.012
	6 (水)	0.009	0.014
	7 (木)	0.008	0.012
	8 (金)	0.012	0.026
	9 (土)	0.008	0.013
	10 (日)	0.010	0.014
	11 (月)	0.012	0.020
	12 (火)	0.011	0.015
	13 (水)	0.014	0.023
	14 (木)	0.016	0.022
	15 (金)	0.020	0.024
	16 (土)	0.020	0.024
	17 (日)	0.018	0.025
	18 (月)	0.017	0.026
	19 (火)	0.016	0.021
	20 (水)	0.012	0.019
	21 (木)	0.017	0.036
	22 (金)	0.006	0.017
	23 (土)	0.005	0.008
	24 (日)	0.008	0.011
	25 (月)	0.010	0.017
	26 (火)	0.012	0.018
	27 (水)	0.009	0.048
	28 (木)	0.009	0.034
	29 (金)	0.013	0.039
	30 (土)	0.013	0.020
	31 (日)	0.015	0.022
有 効 測 定 日 数 (日)		31	
測 定 時 間 (時間)		741	
月 平 均 値 (mg/m ³)		0.013	
日 平 均 値 の 最 高 値 (mg/m ³)		0.027	
1 時 間 値 の 最 高 値 (mg/m ³)		0.100	
1 時 間 値 が 0.20mg/m ³ を 超 え た 時 間 数 (時間)		0	
日 平 均 値 が 0.10mg/m ³ を 超 え た 日 数 (日)		0	

注) 1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第7号（埋立地関連）

気象観測結果（風向・風速）〔令和8年5月分〕

測 定 局		南港中央公園			
項 目		風 速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	
日	1 (金)	2.3	4.8	W	WSW
	2 (土)	1.1	2.6	WSW	WSW
	3 (日)	0.9	3.2	WSW	E
	4 (月)	2.2	4.7	WSW	WSW
	5 (火)	0.9	2.6	WSW	WNW
別	6 (水)	0.8	1.9	ESE	ESE
	7 (木)	0.8	1.7	WSW	WNW
	8 (金)	0.9	2.0	N	WNW
	9 (土)	1.2	2.4	WSW	W
	10 (日)	1.0	2.0	SW	SW
	11 (月)	1.1	3.9	W	WNW
	12 (火)	1.0	2.7	WSW	WNW
	13 (水)	0.8	1.8	NW	WNW
	14 (木)	1.3	2.7	NNE	N
	15 (金)	1.3	2.5	WSW	NNE
値	16 (土)	1.0	2.2	W	W
	17 (日)	0.8	1.9	WSW	N
	18 (月)	1.0	2.7	W	WNW
	19 (火)	1.1	2.8	W	WNW
	20 (水)	0.8	2.7	W	WNW
	21 (木)	0.7	2.3	WSW	W
	22 (金)	1.3	2.2	WSW	W
	23 (土)	2.0	3.8	ESE	E
	24 (日)	1.5	2.4	NNE	NE
	25 (月)	1.3	2.5	WSW	WSW
	26 (火)	1.0	3.1	WSW	WNW
	27 (水)	1.1	2.1	ESE	NE
	28 (木)	1.3	2.0	SW	NE
	29 (金)	1.1	1.8	NNE	N
	30 (土)	0.9	2.0	W	WSW
	31 (日)	0.7	2.2	W	W
測 定 時 間 (時間)		744			
月 平 均 風 速 (m/s)		1.1			
月 最 大 風 速 (m/s)		4.8			
月 最 多 風 向 (16方位)		WNW			

注) 1. 1 日の測定時間が20時間未満であれば () 書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
2. 大気質の調査結果 (大阪市環境局による常時測定結果) は、現時点では未確定値である。

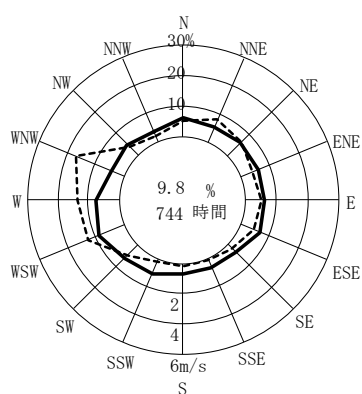
大気質様式第 8 号（埋立地関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速 [令和 8 年 5 月分]

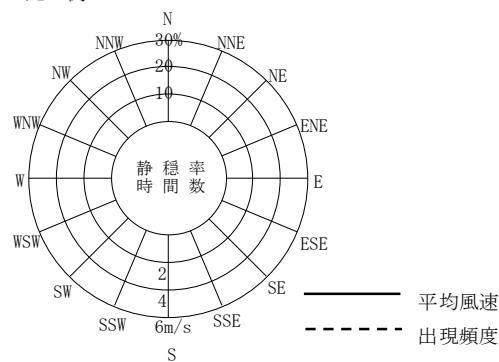
項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	59	47	28	38	34	13	5	5	7	36	92	99	124	28	17	39	73	744
頻 度 (%)	7.9	6.3	3.8	5.1	4.6	1.7	0.7	0.7	0.9	4.8	12.4	13.3	16.7	3.8	2.3	5.2	9.8	-
平均風速 (m/s)	1.1	1.2	1.2	1.2	1.3	0.7	0.6	0.7	1.0	1.2	1.8	1.5	0.9	1.0	0.7	1.3	0.2	-

測定局：南港中央公園局

風向風速計高さ：14.2m



凡 例



注) 大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

風配図 [令和 8 年 5 月分]

水質様式第 1 号

水質調査結果（一般項目）〔令和 8 年 5 月分〕

調査日：令和8年5月12日

調査点 項目		1	2	3	4	5	最小値	～	最大値	平均値
時刻		8:20	8:00	8:40	8:49	8:15	-			-
透明度 [m]		2.0	2.3	2.2	1.4	1.2	1.2	～	2.3	1.8
水温 [°C]		19.3	19.2	18.3	19.2	19.1	18.3	～	19.3	19.0
		15.4	14.7	15.2	16.2	16.2	14.7	～	16.2	15.5
塩分 [ー]		25.1	25.3	27.8	26.9	27.0	25.1	～	27.8	26.4
		32.3	31.9	32.2	32.1	32.1	31.9	～	32.3	32.1
濁度 [度(カリン)]		2	3	2	2	2	2	～	3	2
		1	1	2	2	2	1	～	2	2
浮遊物質量 (SS) [mg/L]		5	6	6	6	7	5	～	7	6
		3	3	3	4	4	3	～	4	3
水素イオン濃度 (pH) [ー]		8.7	8.8	8.5	8.7	8.7	8.5	～	8.8	-
		8.0	7.9	8.0	8.1	8.1	7.9	～	8.1	-
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]		6.8	6.4	5.2	6.4	6.4	5.2	～	6.8	6.2
		2.3	2.8	2.3	1.4	2.0	1.4	～	2.8	2.2
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	16	15	15	15	15	15	～	16	15
	飽和度 [%]	8.1	4.5	7.2	8.0	7.7	4.5	～	8.1	7.1
全窒素 (T-N) [mg/L]		202	189	189	191	191	189	～	202	192
		99	54	88	99	95	54	～	99	87
全窒素 (T-N) [mg/L]		0.60	0.73	0.50	0.56	0.56	0.50	～	0.73	0.59
		0.22	0.49	0.29	0.19	0.24	0.19	～	0.49	0.29
全磷 (T-P) [mg/L]		0.053	0.077	0.053	0.057	0.054	0.053	～	0.077	0.059
		0.042	0.085	0.038	0.046	0.034	0.034	～	0.085	0.049
クロロフィル a (chl. a) [μg/L]		8.5	11	7.5	10	15	7.5	～	15	10
		0.9	1.6	1.0	1.5	1.4	0.9	～	1.6	1.3

注) 上段：上層（海面下1m）
下段：下層（海底面上2m）

特記事項
